

対象資料	資料タイトル	高血圧疾患啓発サイト(http://anyoneKoketsuatsu.jp/)
	関連薬剤	高血圧治療剤 ProductX 腸溶錠 50mg
	資料種類	Web コンテンツ
	対象	一般
	内容	高血圧の疾患啓発を行い、新作用機序の ProductX の逆処方誘導をはかる

審査結果	適正使用上の問題があるため修正が急務。原著の真意が忠実に反映されていない内容があります。Web デザイン上の問題があります。
------	----------------------------------------------------------------

重大: 適正使用上の大きな問題があり、保健衛生上の懸念がある。

大: 関連法規、業界規範、社内規範に抵触する。適正使用上を促進する企業姿勢が損なわれる可能性があり、改修を強く勧める。

中: 積極的な改修を勧める 小: 必要に応じ改修 参考: 参考意見

①【大】: 引用している論文が科学的根拠に基づき、正確、公平かつ客観的にあつかわれていない

指摘理由	<p>製薬協「医療用医薬品製品情報概要等に関する作成要領」において、情報誌剤は「科学的根拠に基づき、正確、公平かつ客観的」に記すこととなっています。</p> <p>最も目立つコピーで「日本人の2人に1人は高血圧の不安を抱えている」とありますが科学的妥当性に懸念がありますが、以下に問題があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Dr. X 先生の論文並びに同先生の監修により表現していますが、この論文で報告されている疫学調査は、全国の内科医師の協力のもと、外来患者を対象とした調査です。 ● 内科外来患者ですので、何らかの内科的トラブルを有する患者です。 ● 他科で定期的な治療を受けている患者は本調査の集団からははずれます。 ● 高血圧は加齢に密接な関係があり、小児ではその発生が低く、本調査の集団から外れます。 <p>Dr. X 先生も論文中で「今回の調査では、内科外来患者のみを対象としたが・・・」(日本内科学会雑誌 111(14) 2019-2021(2019))と考察されています。</p> <p>以上より、本疫学調査の対象は日本人を代表するものではなく「日本人の2人に1人は高血圧の不安を抱えている」は科学的妥当性に欠く解釈と考えられます。</p> <p>科学的解釈の過誤ではなく「意図的に読者に驚きを与えて処方誘導を促す」ことを目的にコピーを掲載しているのなら、景品表示法の「不当な表示の禁止」に抵触する可能性があります。</p>
対策提案	論文に記載の疫学調査に合致する表現に変更してください。
対策提案	患者用の紙資料などにも本コピーは使用されていますが、そちらも変更が必要となる可能性があります。
対策提案	指針・規定に準拠するような改訂をして下さい。

②【大】: 企業名の記載がない

指摘理由	<p>患者向け資料作成において、製薬協「医療用医薬品製品情報概要等に関する作成要領」では「作成した企業名を記載すること。」となっています。</p> <p>anyoneKoketsuatsu.jp の全てのページに御社名の記載がありません。</p>
対策提案	御社が提供している旨を明記下さい。

③【大】: QRコードのリンク設定に間違いがあります	
指摘理由	http:// anyoneKoketsuatsu.jp/へ誘導していますが、この QRコードの内容は「http:// anyoneKoketsuatsu.jp %20%0D%0A%0D%0AMEBKM:TITLE:高血圧ナビ;URL:http¥:// anyoneKoketsuatsu.jp」で、リンク先が存在しません。誤った部分の文章をコピーして作業をしてしまったと考えられます。リンク切れはコンテンツおよび企業の信用を損ないます。
対策提案	リンクをなくすか、修正して下さい。

④【中】: 自社製品の処方誘引と疑われる可能性	
指摘理由	製薬協の「ホームページへのコンテンツ掲載に関する指針」において「疾病に関連する病院検索サイトについては、自社製品の納入先のみ掲載はしないこと。ただし、診断・治療ができる医療機関に限られるなど自社製品の処方誘引とならない場合はこの限りではない。」とあります。「ヘル●クリ●ク」へのリンクはそれを疑われる可能性があります。普遍的な疾患である高血圧において「ヘル●クリ●ク」から特定の医療機関へのリンクは違反ととられる可能性があります。
対策提案	ProductX の納入先を積極的に表示するなど施設登録や選択に御社が関与しているならリンクを削除して下さい。関与していないならヘル●クリ●クが独自で登録・選択を行っている旨の説明表示をサイト移行時の説明に記載するよう検討下さい。

⑤【中】: 統計資料が古い	
指摘理由	高血圧症患者数の推移の最終年が2008年となっています。厚生労働省のホームページでは2018年12月の暫定値が公表されています。
対策提案	本指摘箇所を含め全てのデータを最新のものへの刷新を検討下さい。また、更新のタイミングについての規定を設けて下さい。

⑥【中】: ページタイトルが同一のものがあり SEO 上の問題がある	
指摘理由	一般の方を対象とするサイトなので、検索エンジンに捕捉されることは重要です。全てのページの<title>タグは「高血圧について知っている?」となっています。多くのページを有しているのに無駄になっています。
対策提案	的確なタイトル(Title)をつけてください。

⑦【中】: 適切な<h1>タグが振られてなく SEO 上の問題がある	
指摘理由	読者に訴えたい表題を<h1>タグで表現して、Google などの検索エンジンに各ページがインデクシングされやすくすべきです。
対策提案	的確な項目<h1>タグの設定をしてください。

⑧【小】: サイトマップの設置	
指摘理由	一般の方を対象とするサイトなので、検索エンジンに捕捉されることは重要です。ほとんどのページが画像で処理されているので検索エンジンに補足されづらい状況です。効率的に捕捉されるようにするために、ルートに全てのページを紹介する sitemap.xml ファイルを設置して、各ページがインデクシングされやすくすべきです。
対策提案	ご検討下さい。

⑨【小】: ユーザーアクセシビリティに問題があります	
指摘理由	「どんな治療法があるの？」の副題の「運動療法 食事療法」はクリックابل領域と同じ色なので、リンク設定されていると勘違いします。
対策提案	リンク部分とそうでない部分は明確に色分けすべきです。 もしくは、実際にリンク設定をすべきです。

以上